

富士吉田キャンパスの思い出

全寮制による初年次教育を行う富士吉田キャンパスから11月2日、学生が退寮した。今年度は新型コロナウイルス禍により入寮が延期となり、入寮式がおよそ5か月遅れの8月31日に執り行われたため、約2か月間の寮生活となった。

最終日前日にはハロウィンパーティーを開催し、1年生は最後の思い出を作り、翌日に名残惜しみながら富士吉田の地を後にした。



医学部1年 藤田 鉄平

自分たちの上に広がる夜空、空に輝く星々とともに、誇る大きな花火とともに、2020年ハロウィンパーティーは終わりを告げました。

新型コロナウイルスの影響で入寮前は大学での楽しみがほとんどなく、日々授業をこなすだけの生活が続いていました。このような状況で、心待ちにしてきた入寮が決定し、とても喜んだのを覚えています。前代未聞の特殊な寮生活となりましたが、新たな歴史をつくるため、私たちは10月にハロウィンパーティーの準備を始めました。

実行委員長に任命されたとき、私は「自分にこのような大役が務まるのか」という不安でいっぱいでした。しかし、それぞれの部門長の募集を始めてみると、フロアメン(同フロアの寮生の略称)が次々に力を貸してくれ、不安は絶対に成功させてやるという執念へと変わっていききました。このように、部門長をはじめとする実行委員、事務課の方や先生方、食室の方など多くの方の協力がなければ、開催が叶わなかったと思います。本当にありがとうございました。



午前中はドッジボールで白熱し、午後はビンゴ大会とイベントでワクワクしながら会場が一体となって盛り上がり、今年はお祝いの実施した立食パーティーも大成功、そして最後を飾る息をのむほど大迫力の花火。次の日が退寮なのを忘れるほど、密度が高くて、楽しい素敵な思い出となりました。



歯学部1年 竹澤 蘭々

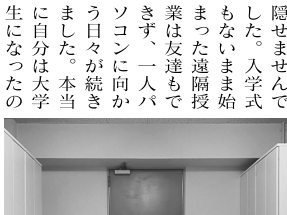
新型コロナウイルス感染症の流行により、私たちは前期授業のオンライン受講を余儀なくされました。当時は、入学したばかりということもあり、友達をつくることもできず、ただただ課題に追われる日々を過ごして、心身ともにかなり追い込まれていました。

しかし、8月末に入寮し



薬学部1年 渡辺 佳愛子

4月、私は新たに始まる大学生活と寮生活に胸を躍らせていました。しかし、新型コロナウイルスの影響で入寮は延期になり動揺を隠せませんでした。入学式もないまま始まった遠隔授業は友達もできず、一人バソコに方向がなくなりました。本当に自分は大學生になったの



か、これからの大学生活はどうなってしまうのかと不安ばかりでした。7月、後期から入寮ができると連絡が来たときは非常に嬉しかったです。

入寮後は敷地外に出られないという厳しい制約もありましたが、毎日が修学旅行のように楽しく、勉強面では部屋の仲間が積極的に

2か月という短い期間でしたが、本当に思われた環境で学修できたと思います。先生方含め寮生活を円滑に進められるよう支えてくださった多くの方々へ改めて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

授業の復習に誘ってくれたため一人で勉強していたとは異なり効率的な学修ができました。生活面では他学部との交流により、多様な価値観に触れることができました。百合寮の寮長としては、どのようにすればお互いに気持ち良い生活を送れるかを試行錯誤しました。また、自分たちで問題を解決しながら自立した生活を送るという点を強く意識させられました。

追って胸膈圧迫や人工呼吸の方法を、実践を交えながら学ぶことができました。また、第3期に行われた学部実習でも、グループディスカッションやエプロン掛けの練習などを行い、3



入寮後は、学生の間で同じ運動がしたい人たちが集まり、サークルを設立することができました。設立前までは、自身の道具を各家庭から送ってもらうか事務課から借りて施設を利用していました。設立後は各サークル会長管理のもと部室から備品が使用可能になったため、より多くの人数で活動が可能になりました。

私はサークル活動において、ハンドボールサークルの会長と運動部全体の会長として、運動系サークルの会長をまとめてきました。サークル活動が盛んになってくると、他学部との交流が多くなり、学部連携の交差などでも話し合える仲間が多くなりました。



近づくにつれて、文化系サークルはウィンターパーティーの発表に向けた練習と、更に活発的になりました。最終日まで皆の笑顔が絶えず寮生活を過ごせたことが一番の思い出になりました。



保健医療学部1年 相原 海

今年度は、新型コロナウイルスの影響で入寮が遅くなりました。前期は自宅でのオンライン授業を受けました。

マンド授業を受けず、家での運動が出来ず、中々できない手つきでオンライン授業を受け、課題に追われる日々でした。

入寮後は、学生の間で同じ運動がしたい人たちが集まり、サークルを設立することができました。設立前までは、自身の道具を各家庭から送ってもらうか事務課から借りて施設を利用していました。設立後は各サークル会長管理のもと部室から備品が使用可能になったため、より多くの人数で活動が可能になりました。

今年度は、新型コロナウイルスの影響で入寮が遅くなりました。前期は自宅でのオンライン授業を受けました。

マンド授業を受けず、家での運動が出来ず、中々できない手つきでオンライン授業を受け、課題に追われる日々でした。

入寮後は、学生の間で同じ運動がしたい人たちが集まり、サークルを設立することができました。設立前までは、自身の道具を各家庭から送ってもらうか事務課から借りて施設を利用していました。設立後は各サークル会長管理のもと部室から備品が使用可能になったため、より多くの人数で活動が可能になりました。

推薦入試・編入学試験を実施

合計で2021名が合格

令和3年度学校推薦型選抜入試・編入学試験が11月28日、旗の台キャンパスでムベージのみで発表する運びです。

学部	試験区分	試験日	令和3年度学校推薦型選抜入試・編入学試験			
			募集人員	志願者数	合格者数	
医学部	推薦	11月28日	2	2	2	
	推薦		25	46	25	
歯学部	編入学		若干名	14	4	
	推薦		55	77	46	
薬学部	推薦		34	103	34	
	編入学		10	3	2	
保健医療学部	看護学科		5	10	5	
	理学療法学科		10	8	6	
医学部附属看護専門学校	推薦		11月3日	約70	117	82
	学士			約10	46	15

用となり、掲示板前で受験生が自分の番号を確認する光景はなくなりました。

11月3日には医学部附属看護専門学校でも推薦入試・学士・短大士選抜入試が行われ、今年も多く志願者が集まりました。

詳細は表のとおり。

生協は学園生活のパートナーです



昭和大學生生活協同組合

旗の台 3788-2322(内線)8268 アミ 3785-9729(内線)8369
吉田 0555-23-8505 洗足 3787-4432 横浜 045-985-9624